



北海道新聞社
深川支局長 右川英徳さん

ひとつこと。

Vol.17

今月は、3月1日に北海道新聞社深川支局に着任した右川英徳支局長にお話を伺いました。

—伝える喜び

学生時代、旅先での出来事を友人や家族に話した時に驚いてくれると自分がうれしくなり、次の発見を求めてまた旅に出る。そんなことの繰り返しが楽しくて、カメラを片手に海外などを放浪していたことが、今の仕事につながっていると思います。

函館の前も札幌本社の内勤部門で、紙面のレイアウトを担当していたため、人に会って話を聞き、写真を撮らせてもらう「取材現場」に出るのは約10年ぶりです。駆け出しの頃と同じように新鮮な気持ちで臨んでいます。

新聞記者の仕事の醍醐味(だいご)は「いろいろな人に会えること」と「感動の現場に立ち合えること」です。何かに一途に打ち込み、きらきら輝いている人に話を聞いて、それを別の誰かに伝えられた時はうれしくなります。

過去に立ち会った現場では、2006年夏の甲子園決勝で、駒大苫小牧高の田中将大選手(楽天イーグルス)と早実高の斎藤佑樹選手(元日本ハムファイターズ)の投げ合いを取材する幸運に恵ま

れました。また、2008年の北京五輪では、陸上のウサイン・ボルト選手(ジャマイカ)が200メートル決勝でメーソスタジアムの通称「鳥の巣」を世界記録で駆け抜けた時は、会場のウエーブに飲み込まれ、スタンドにいた私も鳥肌が立ったのを覚えています。

—みなさんへ

深川は演劇やミュージカルが盛んで、文化のレベルが高い印象を受けました。学生時代、私も少しだけアルトサクスを習ったことがあり、最近また気分転換に吹き始めました。また、スキーやマラソンも好きで、昨年は函館マラソンのハーフを走り、沿道の声援に背中を押され、なんとかゴールまでたどりつきました。着任して1カ月が経過しましたが、できるだけ丁寧に取材して正確に伝えられるよう心がけていきます。体格のいい出井一彰支局長とともに「デコボココンビ」で深川市、そして北空知の魅力をまるっと紙面で伝えていきます。「こんな面白い話あるよ」など、「耳よりな話」がありましたら、お声かけください。

ご厚志

(2/29まで)

- 市(市役所新庁舎へ)▼深川市統計協議会 解散に際して
- 教育振興基金▼(株)ホッコン代表取締役社長 芳賀俊輔さん
- 日本赤十字社▼深川市建設業協会 能登半島地震災害義援金として
- 消防施設整備資金▼野坂征子さん 救急搬送のお礼として▼平田健一さん 火災出動のお礼として▼藤田みさ子さん 救急搬送のお礼として▼沖原信夫さん 妻幸子さんの死去に際して▼菅由美子さん 夫久夫さんの死去に際して

- 市立図書館(図書)▼横山好恵さん▼匿名5人
- 社会福祉協議会▼大塚就秀さん 妻美智子さんの死去に際して▼菅由美子さん 夫久夫さんの死去に際して▼中沢秀満さん 兄中澤浩一郎さんの死去に際して▼佐々木晃さん 母子さんの死去に際して▼穴澤啓子さん 夫隆男さんの死去に際して▼徳廣吉央さん 母洋子さんの死去に際して▼沖原信夫さん 妻幸子さんの死去に際して▼山川功さん 妹陽子さんの死去に際して▼松永正美さん 夫則幸さんの死去に際して▼蓑口亮さん 妻美子さんの死去に際して

【順不同・団体などの敬称略】

広報に関する

アンケートを実施しています!!



広報ふかがわが市民のみなさんに愛され続けるとともに、時代の変化に合わせたよりよい広報活動を行えるよう、アンケートを実施していますので、みなさんの協力をお願いします。

回答は、下記QRコードまたは市ホームページからお願いします。

【URL】

<https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/section/soumu/ru8gdn0000000ugh.html>



【問合せ先】 秘書課秘書広報係 (☎26-2216)